

2014年 7月 教職員一人一言

月	火	水	木	金
	<p>1</p> <p>まず徐行 事故は無 理から 過信から</p> <p>【H08交通安全スローガ ン 佳作】</p>	<p>2</p> <p>「自立は、依存先を増 やすこと 希望は、絶 望を分かち合うこと」</p> <p>(新生児仮死の後遺症 により脳性まひの障害を 持つ熊谷晋一郎医師)</p>	<p>3</p> <p>子の未来 チャイルド シートに 乗せてます</p> <p>【H08 交通安全スローガ ン 佳作】</p>	<p>4</p> <p>ABC・・・当たり前の事 を、バカにせず、ちゃ んと!</p>
<p>7</p> <p>Security “安全、安 心、自信” &gt; “secured” ○“見守 れている”(見守る)× “見張る”</p>	<p>8</p> <p>教師:pedagogue(ペダ ゴグ) &lt; ギリシャ 語 “パイダゴゴス” (奴隷)より=【子ど もに連れ添って歩く 人】</p> <p>(林竹二、「学校に教育を 取り戻すために」)</p>	<p>9</p> <p>臨時休業</p>	<p>10</p> <p>臨時休業</p>	<p>11</p> <p>キミとボク「ベルトし めた」が 愛ことば</p> <p>【H9交通安全スローガン 総務庁長官賞】</p>
<p>14</p> <p>安全は 出させるス ピード 出さない勇気</p> <p>【H02交通安全コンクー ル内閣総理大臣賞】</p>	<p>15</p> <p>「おおいた夏の事故ゼ ロ運動」～おこさず あわず 事故ゼロ～ 平成26年7月15日 (火)～7月24日(木)</p>	<p>16</p> <p>ゆずりあい あなたの 心の みせどころ</p> <p>【H10交通安全スロー ガン警察庁長官賞】</p>	<p>17</p> <p>「養育環境が悪化した 家庭では、子どもは生 きることに自信を持て なくなる。養護施設や 里親に預けられても 精神的ストレスを抱 え、社会で生き抜く力 を身につけられない。 政府は子どもの貧困 を放置せず、改善す ることを肝に銘じて大綱 にまとめ、貧困率を半 減させることを目指す べきだ。」 ～「なくそう貧困！子ど もの貧困」全国ネット ワーク共同代表 平湯 真人弁護士 2014年7月 16日(水)、西日本新聞 (朝刊)</p>	<p>18</p> <p>止めたくて 時計の電 池 とってみた</p> <p>【第9回全国高校生川 柳コンクール 入賞】</p>
<p>21 海の日</p>	<p>22</p> <p>夏季休業日</p>	<p>23</p> <p>夏季休業日</p>	<p>24</p> <p>夏季休業日</p>	<p>25</p> <p>夏季休業日</p>
<p>28</p>	<p>29</p>	<p>30</p>	<p>31</p>	